2026年6月4日（第6版）

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和4年3月10日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名]　肝外胆管癌における術前CT腫瘍進展診断による至適術式決定基準設定に関する検討

[研究機関名・長の氏名]　北海道大学病院　南須原　康行

[研究責任者名・所属]　平野　聡（北海道大学病院・消化器外科II 教授）

研究機関名	責任者名	機関の長の氏名
斗南病院	鈴木　善法	加賀　基知三
製鉄記念室蘭病院	仙丸　直人	前田　征洋
旭川赤十字病院	真名瀬　博人	真名瀬　博人
北見赤十字病院	楢﨑　肇	荒川　穣二
北海道消化器科病院	岡村　圭祐	佐々木　清貴
手稲渓仁会病院	高田　実	古田　康
国立病院機構　函館医療センター	鈴置　真人	椎谷　紀彦
帯広厚生病院	松本　譲	佐澤　陽
市立釧路総合病院	佐藤　暢人	森田　研
王子総合病院	櫛谷　洋樹	三木　隆幸

[研究の目的]　本研究の目的は、肝外胆管癌のCT画像上の診断に基づいて、至適術式選択基準を設定することを目的とする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

肝外胆管癌の患者さんで、2012年1月1日から2025年12月31日までの間に当院で外科的切除を受けた方

○利用する情報

以下について、2026年3月31日までの情報を収集します

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（腫瘍マーカー値、画像検査、病理診断）、手術後の経過

○送付方法

この研究は、上記の肝外胆管癌の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報および術前CT画像は、術前CTで測定した腫瘍肝側縁から切除予定線までの距離および浸潤距離と、術後再発や無再発生存期間との関連を解析するため、個人名が特定できない形式にした後に北海道大学病院（研究代表機関）に送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院(研究代表機関)の連絡先・相談窓口]
北海道大学病院_消化器外科II
担当医師：中西　喜嗣
住所：北海道札幌市北区北15条西7丁目
電話：_011-706-7714　　FAX：_011-706-7158

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]
医療機関名：医療法人　王子総合病院
担当医師：　櫛谷　洋樹
住所：　北海道苫小牧市若草町3丁目4番8号
電話：0144-32-8111　FAX：0144-32-7119